



独立歩兵
第三
百五十
大隊

戰史資料

獨立歩兵第三十五大隊隊長陸軍少佐山本勝石正附

(編成裝備關係)

自己部隊人員七〇四名 (現地召集者一二五名ヲ含ム)

既居部隊人員二八五名

彈藥兵器		兵器數		彈藥數	
兵器	彈藥別	兵器數	彈藥數		
高射砲		二			
山砲		三			
四七速射砲		二			
步兵砲		四			
速射砲		六			
機關銃		一〇			
重擲彈筒		二			
擲彈筒		二六			
小銃		三			
手榴彈		五二			
軍刀		一八			
銃	鐵劍	八二			
職別表別表ノ如シ 人員兵器等ノ増減關係 自昭和二十九年八月間ニ於テ戰死並戰死ニシテ之ノ六三名 同期間ニ於テ射殺並損耗セル彈藥ノ數ノ如シ					
彈種別		射耗彈		損耗彈	
整機関銃彈		一〇〇		(小銃) 四〇	
機關銃彈		五〇			
步兵砲					八
速射砲					五

陸軍 付 12

東京小澤館

六、台湾人、鮮人現地住民使役ノ旨

(1) 現地住民ハ終戦直前迄多ク勤勞奉仕等ニ任シ努力セリ
 然レトモ終戦後ハ一時思想ノ動搖惡化ヲ見タルヲ指導ニ
 ニ依リ平穩化シ最後ノ日本軍ノ引退ニ対シ別レテ措キアツタリ
 軍隊引上ニ基リ慰問、演藝、ヨナス等措別ノ情ヲ現セリ
 (2) 鮮人ハ特作隊或ハ各種ノ諸作業ニ任シアタルモ終戦後ハ著
 シク思想惡化シ一部不逞分子横行シアツタリ
 台湾人ニ関シテハ當隊ニ於テハ特記事項ナシ

七、部隊履歴ノ概要

「ハ」島嶼ノ状況急變ニ伴ヒ昭和十九年六月十日軍令陸
 甲第五八號ニ依リ當時前線追及ニ急務ヲシテ残留
 勤務者並退院患者等ヲ糾合シ各部隊ノ編成ヲ完結ス
 爾後 自昭和十九年七月二十日 間「ハ」島東海岸「カ」ヨ
 附近ニ於テ「ハ」島ノ防備ニ任ス

三、指揮隷屬關係其他變遷ノ概要

昭和十九年六月十日軍令陸甲第五八號ニ依リ編成完結
 獨立第五旅團ノ隷下並第五十四師團ノ指揮下ニ在リテ終戦ニ
 至リ迄指揮隷屬關係ニ變遷ナシ

四、作戰準備關係

人作戦計画ノ概要

(1) 防禦方針

「ハ」島本島「カ」ヨノ海岸線一帯ニ左記取備ヲ如ク原形ヲ
 構築シ同地帯ニ上陸セントスル敵部隊ヲ水際ニ毒滅スヘシ
 計画ス

(2) 防禦取備左記要旨ノ如シ



東京小津紙

2. 陣地ノ状況

の起上時期

昭和十九年七月

(1) 完成時期及強度 昭和十九年十二月完成予定ニシテ未定成ナリ

強度ハ一般ニ野戦築城ノ程度ナル之重火器陣地ハ甲種度ニ

構築ス

(2) 敵攻撃ニ依ル破壊補修ノ状況

敵攻撃ニ依ル破壊僅少ナリシ関係自然破壊ヶ所ヲ補修

スル程度ニシテ特記事項ナシ

(3) 港施設施設、飛行場施設就テ特記事項ナシ

(4) 作戦準備ニ関スル主要ナル命令内容(概要)

一、情報ニ依レハ空母ヲ基艦トシ有力ナル敵機動部隊ハ

「ペラオ」島嶼附近ニ本襲スル算スアリ

二、大隊ハ五「マルキョク」海岸線(帯要兵ニ急送ニ防禦陣地ヲ

構築スルト共ニ之ニ伴フ教育訓練並彈藥糧秣ニ整

備ヲ実施シ敵ヲ水際ニ真滅セントス(命令要旨ノミ)

4. 軍需品ノ集積状況

昭和十九年七月「マルキョク」附近並準備ニ就テ約六ヶ月糧秣

其他軍需品ノ輸送集積ニ勉メ概ネ会戦ニ必要ナル資料

材ヲ集積シ得タリ然レトモ昭和十九年七月二十五日以來敵機

動部隊ノ襲撃ニ依リ海路輸送定ク不能トナリ

部隊ハ糧食補給困難トシヤ防禦地域内ニ急送ニ約三ノ野

歩ノ耕地ヲ開墾シ自給ニ勉メタルモ地力低ク自給態制容易

ニ難トハス芋菜野草ヲ食ハル状態アリタリ然レトモ終戦後

全兵力農場展開ニ依リ自給態制ハ確立セリ

5. 訓練ノ状況

戦ヲ準備トシテ陣地構築並各陣地ニ依ル水際真滅戦ヲ

訓練及據守ニシテ因攻斬込訓練ヲ実施ス

五. 戦ヲ状況

ハ参加セル主要ナル作戦(戦斗)ノ概要

五、戦斗状況

ハタカセル(要)作戦(戦斗)ノ概要

昭和十九年七月二十五日 中隊太平洋第(次)ハラオ作戦

空母ヲ基艦トスル有力な機動部隊ハハラオ周辺ニ近接シ

アリト情報ヲ接シ部隊ハ既備ニ着キ米艦隊ヲシテ

タル処七月二十五日敵機未襲シ各軍事施設ニ對シ猛攻ヲ

加ヘ制壓スルト共ニコサイペン島ニ上陸ス

自昭和十九年九月五日 中隊太平洋第(次)ハラオ作戦

空母ヲ基艦トスル有力な機動部隊ハ更ニコメジヨ附近ヲ西

進シアリテハラオ島嶼ニ未襲スルノ算ナリトノ報ニ接シ

部隊ハ一次作戦ニ引續キ陣地強化ニ努メアリタル処再ニ敵

機大襲撃ヲ受テ各軍事施設ノ徹底的破壊並ニ制壓ヲ

加ヘハラオ島嶼ニ強行上陸ス

自昭和十九年九月五日 中隊太平洋第(次)ハラオ作戦

コメジヨ島嶼ニ強行上陸シ敵機動部隊ハ本島上空

ヲ多數機ヲ以テ制空スルト共ニ本島北端トコソルニ艦船基

地ヲ設ケコメ島嶼作戦並ニ艦隊作戦ヲ開始ス

部隊ハ陣地構築及訓練ニ努ム

昭和十九年七月五日 中隊太平洋第(次)ハラオ作戦

本期間常ニ少數機ヲ以テハラオ本島上空ノ制空及軍

事施設ニ對シ鋭爆撃ヲ加ス

部隊ハ依然陣地構築並ニ教育訓練ニ努ム

ハ敵ノ停着ヲシ

給養食糧ヲ生

昭和十九年七月以降 船舶ノ輸送杜絶ニ依ル糧食ノ欠乏ニ伴

ヒ現地自活ニ努ムルモ容易ニ自活能制確キズ自然給養

低下シテ野菜ノ草ヲ食ハシム無キニ至レリ

尚高温多慮タルコトヤシクハ生活ニ加ヘ日夜過剰ノ勞

働並ニ栄養不良等ノ爲弱者ハ遂ニ斃ルノコトナリニ至ル状

東京小部隊

態ニアリタリ

然レ共其地ニハ海ニ恵マレ海産資源ニ依ル榮養源ノ手得
等ニヨリ戦カハ終戦四ヶ月前ニ於テ殆ク窮乏ノ狀カラ保テ得タリ
終戦後ハ全カラ現地自治ニ展開シ漁撈製塩主食代用
食(キヤツカバ)ノ栽培ニヨリ漸ク自治態ニ制ハ確立セリ
七、終戦ヨリ販運途ノ行動ノ概要

自昭和二十年八月十五日 奇隊ハ重兵ヲ現地自治ニ移向シ全カラ

以テ農耕、漁撈ニ努メルト共ニシヤンクルニ採宿舎移動等

ニ依リ幹部以下ノ衛生、特ニ体位ノ向上ニ努ム

昭和二十年十一月十七日復員ノ爲ニマキマツノ港ニ頭一ツマツカル港

間海上輸送

昭和二十年十二月十六日復員ノ爲ニ米船ヲハラヘ本島ヲマツ
カル港ニ出港

昭和二十年十二月二十八日浦賀上陸

東京小津紙

職員表

陸軍

大隊長	陸軍少佐	山本勝右衛門	中隊長	陸軍中尉	岡本五郎
副官	陸軍少尉	藤林尚平	小隊長	陸軍少尉	岡田幸造
本部附	陸軍少尉	佐藤清治	中隊長	陸軍中尉	馬西胸義
本部附	陸軍少尉	中島成雄	小隊長	陸軍少尉	政井邦夫
本部附	陸軍少尉	風崎喜千代	中隊長	陸軍中尉	金井吉勇
	主計大尉	大澤國男	小隊長	陸軍少尉	神村薫
	軍醫中尉	北村重男	中隊長	陸軍中尉	小林伊作
	軍醫少尉	小洒丈夫			
中隊長	陸軍中尉	中村邦夫			
小隊長	陸軍少尉	小山内義雄			
中隊長	陸軍中尉	星野博			
小隊長	陸軍少尉	板橋一藏			
中隊長	陸軍中尉	湯木原吾			

東京・小澤編

特第350号付

浦賀上陸地支局 昭和二十年十二月二十八日

史実調査参考資料報告

所在地	ハリス	職名	大崎長少佐	摘要
所屬部隊	北支隊第百五十九隊	氏名	山本勝石少	終戦時ノモ 多記ス
支那事変以 降ニ於ル自己 ノ略歴	<p>支那事変ニ於テハ北支隊第百五十九隊ニ属シ、 田代少佐ノ指揮ニ付テハ、 一九三九年五月、下野至少佐ノ指揮ニ付テハ、 一九四〇年八月、北支隊司令部ニ付テハ、 一九四一年六月、北支隊司令部ニ付テハ、 一九四二年六月、北支隊司令部ニ付テハ、</p>			
所屬部隊ノ 編成年月日 及編制裝備 ノ概要	<p>北支隊第百五十九隊は、 一九三九年六月十日、 一九四〇年八月十日、 一九四一年六月十日、 一九四二年六月十日、</p>			
所屬部隊作 戦経過ノ概 要	<p>北支隊第百五十九隊は、 一九三九年六月十日、 一九四〇年八月十日、 一九四一年六月十日、 一九四二年六月十日、</p>			
終戦(又ハ主 力ノ戦身終了) 後ノ状況	<p>北支隊第百五十九隊は、 一九三九年六月十日、 一九四〇年八月十日、 一九四一年六月十日、 一九四二年六月十日、</p>			
帰郷(又ハ連 絡)先	<p>北支隊第百五十九隊は、 一九三九年六月十日、 一九四〇年八月十日、 一九四一年六月十日、 一九四二年六月十日、</p>			
其他ノ参 考事項	<p>北支隊第百五十九隊は、 一九三九年六月十日、 一九四〇年八月十日、 一九四一年六月十日、 一九四二年六月十日、</p>			
	<p>摘要 終戦時ノモ 多記ス</p>			

39

1451

浦賀上陸地支局 昭和二十年十二月二十九日

史実調査参考資料報告

所在地 所在地 職 氏名 佐々清治

所屬部隊 独立歩兵第五大隊 職 佐々清治

支那事変以後 昭和十九年四月十日近衛歩兵第五聯隊に加入
 昭和十九年五月一日近衛歩兵第四聯隊に転属
 昭和十九年三月二十一日近衛歩兵第四聯隊に転属
 昭和十九年十月五日独立歩兵第五大隊に転属
 中部下年俸ハラウテ作新ニ参加

所屬部隊ノ 編成年月日 及編制裝備ノ概要

所屬部隊ノ 戦經過ノ概要

終戦ノ又ハ主 力ノ戦ヲ終了 後ノ状況

帰郷(又ハ連 絡)先

其他ノ参 考事項

農耕ニ専念ス

神奈川県



摘要

終戦時ノモ

職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス

最後ノ所屬 部隊ヲ主ニ 尚ソ以テ所 屬部隊ノ 介ヲモ概記 ス

帰還輸送ノ 状況ヲモ 併記ス

浦賀上陸地支局

昭和二十年十二月二十九日

史実調査参考資料報告

摘要

所在地

パウオ

氏名

中隊長

終戦時ノモ
ウ記ス

所屬部隊

独立三三〇大

中隊長

中隊長

職ノ変更及
至ナル参加
戦斗名ヲ
記ス

支那事変以
降ニ於ル自己
ノ略歴

昭和十五年十二月十日
昭和十六年四月十日
昭和十七年六月一日
昭和十九年六月二十日
中隊長

所屬部隊ノ
編成年月日
及編制裝備
ノ概要

所屬部隊作
戦經過ノ概
要

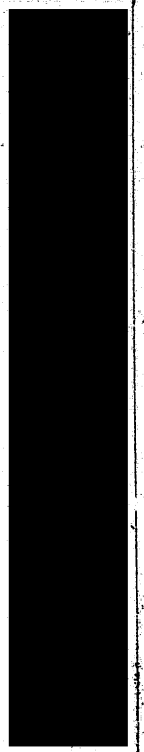
最後ノ所屬
部隊ヲ主ニ
尚ソ以テ
所屬部隊ノ
介ヲモ概記
ス

終戦(又ハ主
力)戦ヲ終ス
後ノ状況

劣勢ニ在リ

帰還輸送
ノ状況ヲモ
併記ス

帰郷(又ハ連
絡)先



其他ノ参
考事項

史実調査参考資料報告

所在地 南洋群島、ミナト諸島、ミナト島

所屬部隊 獨立歩兵第三五大隊

氏名 岡本五郎

摘要 終戦時ノモ
テ記ス

支那事変以
降ニ於ル自己
略歴

昭和十六年七月二十九日召集
第五十七兵站敬告備隊機關銃中隊長トシテ
東滿洲綏陽縣ニ於テ國境警備
昭和十九年六月九日 獨立歩兵第三五大隊轉屬
機關銃中隊長拜命 中部太平洋洋第一第四次ハミ作戦
昭和十九年六月十九日 獨立歩兵第三五大隊編成
第五〇大隊機關銃中隊長編制裝備
機關銃十銃 三小隊
大隊編成
一般中隊 三小隊 機關銃中隊 步兵砲中隊
昭和十九年八月三日 中部第四大隊於テ編成完結
昭和十九年九月八日 間東滿洲綏陽縣ニ於テ國境警備
昭和十九年二月四日
自昭和十九年二月至五月 間南洋群島、ミナト島ニ於テ警備
至昭和十九年六月八日 獨立歩兵第三五大隊轉屬 機關銃中隊長
拜命
ハミ島嶼防備 第一次中部太平洋ハミ作戦
作戦 第四次中部太平洋ハミ作戦参加

所屬部隊ノ
編成年月日
及編制裝備
概要

所屬部隊作
戰經過ノ概
要

昭和二十年八月十五日終戦
終戦後ハミ本島興發農場ニ於テ農耕作業
昭和二十年十月十七日 アメリカ船「C.T.艇五十七号」ニ乗船
昭和二十年十二月五日 本土歸還
輸送間 軍紀厳正ニシテ二名、衰弱者發生、外志氣旺盛
諸事順調ニ進捗シ歸還ス

歸還輸送
ノ概況ヲモ
併記ス

終戦ノ概況

終戦ノ概況

終戦ノ概況

歸郷ノ概況

歸郷ノ概況

歸郷ノ概況

其他ノ事項

其他ノ事項

其他ノ事項

浦賀上陸地支局

昭和二十年一月二十九日

史実調査参考資料報告

摘要

終戦時ノモ
ノヲ記ス

所在地 南洋群島パラオ島

中隊長 湯木源五郎

所屬部隊 獨立兵第三百大隊

氏名

湯木源五郎

支那事変以
降ニ於ル自己
ノ略歴

自昭和十七年四月至同年十月 野戦小隊長 戦中
自同年十月至昭和十九年二月 中隊附
自同年三月至同年九月 野戦小隊長 戦中
自昭和十九年六月九日至昭和二十年十一月五日 獨立兵
第三百大隊中隊長 戦中

所屬部隊ノ
編成年月日
及編制裝備
ノ概要

瑞成年月日 昭和十九年六月九日

編制裝備ノ概要
大隊本部 一隊隊長 中隊長 機銃班長 砲兵班長
二班長 隊員進及者ニテ進及不能ニテ死シ 其他兵站部隊
等ヲ以テ隊員セリ
一般部隊之程度 昭一鏡 昭四門 昭四門
其他特種裝備ナシ

所屬部隊作
戰經過ノ概
要

自昭和十九年六月九日至七月五日 八牙島嶼防備
自七月五日至九月五日 中部太平洋第百八十八隊作戦
自九月六日至十月十日 中部太平洋第百八十八隊作戦
自昭和二十年一月一日至六月五日 中部太平洋第百八十八隊作戦
自七月一日至八月十五日 中部太平洋第百八十八隊作戦
(最後所屬部隊以外、部隊員ニテ作戦行動ナシ)

最後ノ所屬
部隊ヲ以テ
尚ノ以テ
所屬部隊ノ
介ヲモ概記
ス

終戦(又ハ主
力ノ戦ヲ終了
後ノ状況

終戦後ハ部隊ノ全方以テ内地帰還、為、乗船
直前迄現地自活確立、為、農産ヲ実施ス
帰還輸送状況 米國大型上陸用舟艇ニヨリ昭和
二十年五月十八日八才出港 途中直航同月二十七日
浦賀入港翌三十一日上陸

帰還輸送
ノ状況ヲモ
併記ス

帰郷(又ハ連
絡)先

山口縣

其他ノ参
考事項

浦賀上陸地支局 昭和二十年十二月二十九日

史実調査参考資料報告

摘要

所在地 南洋群島パラオ本島 中隊長 馬本駒義

所属部隊 独立歩兵第三五大隊歩兵砲隊 氏名

支那事変以降 昭和三十二年八月ヨリ同十八年二月迄東滿綏陽附近警備 第五兵站業務從事 第五兵站警備隊第二中隊中隊長 同年同月ヨリ同十九年五月迄南洋群島パラオ本島附近警備 兵站業務臨時道路隊ベリリ島警備 同右 昭和三十九年六月ヨリ同二十年十一月迄南洋群島パラオ本島警備 中野太平洋洋一才作務 第四才作務 加蓋二待命 間務務 独立歩兵第三五大隊歩兵砲中隊長

職ノ変更及 五ナル参加 戦斗名ヲ 記ス

所屬部隊ノ 昭和三十二年八月第五兵站警備隊編成(極品編成) 昭和三十九年六月独立歩兵第三五大隊編成(南洋群島パラオ本島警備) 昭和三十九年六月独立歩兵第三五大隊編成(南洋群島パラオ本島警備) 昭和三十九年六月独立歩兵第三五大隊編成(南洋群島パラオ本島警備) 昭和三十九年六月独立歩兵第三五大隊編成(南洋群島パラオ本島警備)

編成年月日 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

及編制裝備 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

概要 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

所屬部隊作 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

戦經過ノ概 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

終戦(又ハ五 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月)

力ノ戦事終了 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

後ノ状況 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

武裝解除ナル是等隊員其等米例引渡 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月 昭和三十九年六月

昭和三十九年十一月十八日パラオ本島マラニシ港ニ出帆 昭和三十九年十一月十八日

浦賀上陸 昭和三十九年十一月十八日

帰郷(又ハ連 昭和三十九年十一月十八日)

絡)先 昭和三十九年十一月十八日

其他ノ参 昭和三十九年十一月十八日

考事項 昭和三十九年十一月十八日

浦賀上陸地支局

昭和二十年十二月二十九日

史実調査参考資料報告

所在地	南洋群島パラオ島	職名	小山隊長	摘要	終戦時モ ノヲ記ス
所屬部隊	独立第三五〇大隊	氏名	小山内義雄	職ノ変更及 五ナル参加 戦斗名ヲ 記ス	
支那事変以 降ニ於ル自己 ノ略歴	小隊長トシテパラオ作戦ニ参加ス				
所屬部隊ノ 編成年月日 及編制裝備 ノ概要	昭和十八年十月二十二日奥方五二九一部隊 昭和十九年三月十日轉屬奥方七七五部隊 昭和十九年五月十五日独立第三五〇大隊				最後ノ所屬 部隊ヲ主ニ 尚ソ以テ 所屬部隊ノ 分ヲモ概記 ス
所屬部隊作 戦經過ノ概 要	終始ハオ作戦ニ参加シタル之ヲ大ニ推賞ス				
終戦ノ又ハ主 力ノ戦ヲ終了 後ノ状況	一終戦後復員準備ト共ニ自活ヲ爲ス農耕 ニ従事ス 三十二月十八日マニラニ於テアメリカ側船舶ニ乗船 出帆十二月二十七日浦賀入港翌二十八日上陸				帰還輸送 ノ状況ヲモ 併記ス
帰郷(又ハ連 絡)先	青森林業				
其他ノ参 考事項					

浦賀上陸地支局

昭和二十一年一月二十九日

史実調査参考資料報告

所在地	南洋群島パラオ島	職名	小隊長	摘要
所屬部隊	獨逸兵才三三大隊	氏名	陸軍中尉 板橋一藏	終戦時ノモ ノ記ス
支那軍ニ 降ニ於ル ノ略歴	昭一七、二一、 自昭六、四、四 至昭二一、一、六 昭一八、二、一 昭一九、二、四 昭一九、六、九	東部才四二部隊ニ入隊 比コ方面獨逸兵才三三隊員引率官ニ任 少尉任官 才三三隊員引率官ニ任 獨逸兵才三三大隊ニ轉属 南洋作戦ニ参加	職ノ変更及 五ナル参加 戦斗名ヲ 記ス	
所屬部隊ノ 編成年月日 及編制 ノ概要	編成年日 昭和一九、六、九	編成裝備	歩兵三中队 附 一中隊 以 一中隊	最後ノ所屬 部隊ヲ主 尚ソ、以テ 所屬部隊ノ 介テモ概記 ス
所屬部隊作 戦經過ノ概 要	パラオ本島 マルキョウ 警備			
終戦(又ハ主 力ノ戦ヲ終 了)ノ状況	現地自治ニ専念 米船ニ依リ帰還輸送セリ			帰還輸送 ノ状況ヲモ 併記ス
帰郷(又ハ連 絡)先	[Redacted]			
其他ノ参 考事項				

浦賀上陸地支局

昭和二十年十二月二十九日

史実調査参考資料報告

摘要

所在地

パラオ

所属部隊

陸軍少佐

氏名

陸軍少佐 西中 野村重男

終戦時ノモ
ウ記ス

支那半島以
降ニ於ル自己
ノ略歴

昭和十六年七月二十日安兵隊第六師團
昭和十九年三月二十日師團司令部
昭和二十年六月獨逸第三五大隊

職ノ変更及
五ナル参加
戦斗名ヲ
記ス

所属部隊ノ
編成年月日
及編制裝備
ノ概要

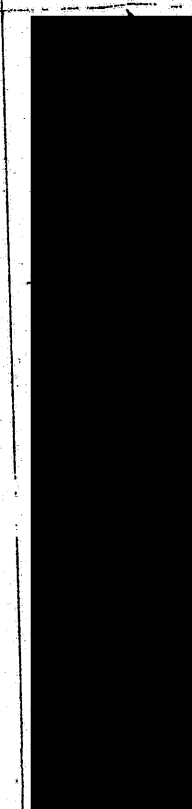
最後ノ所属
部隊ヲ五三
尚ソ以テ
所属部隊ノ
介ラモ概記
ス

所属部隊作
戦經過ノ概
要

終戦(又ハ主
力ノ戦ヲ終
了)ノ状況

帰還輸送
ノ状況ヲモ
併記ス

帰郷(又ハ連
絡)先



其他ノ参
考事項

浦賀上陸地支局

昭和二十年十二月

29日

史実調査参考資料報告

摘要

所在地

ハコオ

氏名

階軍造少尉 小酒 丈夫

所屬部隊

独歩三五〇六

職名

階軍造少尉

支那半変以
降ニ於ル自己
ノ略歴

昭和十八年七月、至十九年一月北支派遣先
百十師團野戦病院勤務中
自十九年十一月至先年六月ハコオ少佐任
任員上級ニ業ヲ指即 昭和十九年六月至
ハコオ少佐任

職ノ変更及
至ナル参加
戦斗名ヲ
記ス

所屬部隊ノ
編成年月日
及編制裝備
ノ概要

最後ノ所屬
部隊ヲ主ニ
尚ソ以テ
所屬部隊ノ
介ヲモ概記
ス

所屬部隊作
戦經過ノ概
要

終戦(又ハ主
力ノ戦ヲ終了
後ノ状況

帰還輸送
ノ状況ヲモ
併記ス

帰郷(又ハ連
絡)先

但し右ノ如
ク

其他ノ参
考事項

